

【別紙様式】

<p>飯豊町は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。</p>			
事業名	飯豊町温泉入浴施設持続化給付金		
総事業費 (千円)	31,952千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	31,952千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の影響で採算が悪化している町内事業者について、事業継続を図り、事業の縮小・廃止等による住民生活への悪影響を回避する。</p> <p>②交付対象 1) 交付対象者 株式会社 飯豊町地域振興公社 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 温泉入浴事業を実施する事業者は2社あり、当該2社を交付対象者として、給付金を給付する。</p> <p>③交付金を充当する経費・算定根拠 給付金：27,320,000円 (内訳) ・ いいで添川温泉しらさぎ荘分 (平成27年度～令和元年度入湯税納付額×1/2) 51,111,500円×1/2=25,555,000 (千円未満切捨) ・ 白川温泉白川荘分 (平成27年度～令和元年度入湯税納付額×1/2) 3,531,225円×1/2=1,765,000 (千円未満切捨)</p> <p>④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、温泉入浴事業の継続が図られることにより、町民の健康などが維持され、その生活の安定が確保される。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>温泉入浴事業は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外出自粛等による利用客の大幅な減少により業績が悪化し、コロナ終息が見込めず長期化することで、事業の縮小、廃止等を回避できず、事業の継続が困難な状況に陥っている。</p> <p>株式会社地域振興公社を交付対象者として支援金を交付し、温泉入浴事業の継続を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		